

研究への情報利用に関するお知らせ

近年、体重や体脂肪率などの体組成指標は、肥満や生活習慣病の評価・管理において基本的かつ重要な健康指標とされています。一方で、体重は単一の固定値ではなく、日内変動、週内変動、さらには季節変動を示す動的な指標であることが知られています。これまでの研究では、冬季に体重が増加しやすいことや、週末に体重が増加する傾向があることなどが報告されていますが、多くは小規模研究や限られた観察期間に基づくものであり、長期間にわたる大規模データを用いて、季節変動と週内変動を同時に詳細に検討した研究は限られています。

家庭用体組成計やウェアラブル機器の普及により、日常生活下で継続的に測定された体重データが大規模に蓄積されるようになりました。これらのデータは、従来の研究手法では十分に明らかにできなかった体重変動の実態を解明する可能性を有しています。

このような背景を踏まえ、医薬基盤・健康・栄養研究所、東北大学、株式会社タニタヘルスリンクは、体組成指標および生活習慣関連指標（歩数、血圧等）の時間的変動の実態を明らかにすることを目的として、共同研究契約を締結いたしました。本研究では、タニタヘルスリンクが運営する体組成・活動量計・血圧計などの計測データを記録する健康管理サービス「ヘルスプラネット」の会員様から取得したデータのうち、個人を特定できない形式に集計された統計情報（平均値・標準偏差・人数）のみを活用し、季節変動および週内変動を解析いたします。

1. 研究の名称

大規模データベースを用いた体組成等の季節・週内変動等の解明および変動要因に関する仮説形成を目的とした研究

2. 研究の目的

本研究では、ヘルスプラネットのサービスを利用して蓄積された体組成データ等の統計情報（平均値・標準偏差・人数）を用いて、体重や体組成、歩数、血圧の季節変動および週内変動を明らかにすることを目的としています。

3. 研究の対象となる方

ヘルスプラネットを活用して体組成計の測定を行っている20歳以上の方

4. 利用する情報の内容

本研究では、以下の項目について個人を特定できない統計情報（集計データ）のみを利用します。提供されるデータはヘルスプラネットの会員様から取得した既存データをもとに、

過去3年間の日ごと（365日×3年間）の平均値・標準偏差・人数に集計されたデータになります。

【属性情報】性別、年齢区分（20～59歳、60歳以上）、都道府県

【体組成】体重、体脂肪率、BMI、体脂肪量、徐脂肪量

【生活関連指標】歩数、最高血圧、最低血圧

※本研究では、生年月日、会員ID等の個人を特定できる情報は一切取得しません。

5. 研究期間

研究実施許可日から2027年3月31日まで

6. 個人情報の保護について

本研究で利用する情報は、個人を特定できない形式に集計された統計情報のみです。研究者が個人を特定できる情報を受け取ることはありません。提供されたデータは、研究責任者の管理のもと、施錠できる場所で保管し、研究目的以外に使用することはありません。

7. 研究成果の公表について

研究成果は、学会発表や学術論文等により公表する予定です。その際にも、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

8. 研究実施機関および問い合わせ先

研究責任者

吉村 英一

医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3-17

TEL：06-6384-1120

E-mail：eyoshi@nibn.go.jp

データ提供機関

株式会社タニタヘルスリンク